

第 63 回日本人間ドック学会学術大会

趣 意 書

会 期 2022 年 9 月 2 日(金)～3 日(土)

会 場 幕張メッセ国際会議場

第 63 回日本人間ドック学会学術大会

学術大会長 佐々木 寛

(医療法人徳洲会千葉徳洲会病院 婦人科部長 東京慈恵会医科大学 客員教授)

ご挨拶

謹啓 時下、貴社におかれましては益々ご隆盛のこととお慶び申し上げます。日頃より本学会にご支援・ご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

さてこのたび、第63回日本人間ドック学会学術大会を2022年9月2日(金)～3日(土)に、千葉県千葉市の幕張メッセ国際会議場において開催する運びとなりました。

当学会は1959年「短期人間ドック医療担当者講習会」として産声を上げて以来、人間ドックを始めとした健診事業の普及発展を通じて、国民の健康の保持増進に貢献することを目的として活動してまいりました。この長い歴史の中で、今回は産婦人科医が初めて学術大会長を務める大会となります。

本学術大会のメインテーマは「女性のための人間ドック」としました。昨今の女性の社会進出は目覚ましく、健診の内容や病気予防に対する意識の向上は明らかで、そのようなニーズにどのように対応していくかも重要な論点と考え、労働衛生上の問題やホルモン異常・月経困難症など、女性の労働に影響を与える特異性にも着目していきます。2019年に改訂された子宮がん検診のガイドラインについての制度面での取り扱いや最新情報、検診の精度管理や利便性の向上についても、本学術大会の中で活発な討論を行なっていく所存です。

今後ますます少子高齢化が進むことが想定され、健診や予防医療に期待される役割は年々大きくなっており、健康寿命の延伸による活躍世代の増加が国の活力につながるよう、本学術大会もその一翼を担ってまいります。またCovid-19の感染収束が見通せない中、健診事業の今後の進め方についても的確な方向性を見出してまいります。

本学術大会の運営につきましては、極力簡素に行うことを旨としておりますが、諸費用高騰の折、参加者からの会費だけでは賄いきれないのが現状でございます。本学術大会の内容が充実したものになるよう、各方面の皆様の本大会の趣旨にご賛同いただき、諸経費ご多難の折、誠に恐縮ではございますが、何卒格別のご高配を賜りたくお願い申し上げます。

謹白

2021年6月吉日

第63回日本人間ドック学会学術大会

学術大会長 佐々木 寛



●透明性ガイドラインについて

本学術大会は、日本製薬工業協会の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」に基づき、「企業活動と医療機関及び医療関係者との関係の透明性に関する指針」に従い、各社が本学術大会へ支払う寄付金・共催費等が各社のウェブサイト等を通じて公開されることについて、承諾いたします。

開催概要

◇学会名

第63回日本人間ドック学会学術大会

The 63rd Annual Scientific Meeting of Japan Society of Ningen Dock

◇会期

2022年9月2日(金)～3日(土) ※新型コロナの感染状況により、後日Web配信を行う場合があります。

◇会場

幕張メッセ国際会議場

〒261-8550 千葉市美浜区中瀬2-1 TEL:043-296-0001

◇メインテーマ

女性のための人間ドック

◇学術大会組織

学術大会長 佐々木 寛(医療法人徳洲会千葉徳洲会病院 婦人科部長・東京慈恵会医科大学 客員教授)

名誉大会長 安富祖 久明(医療法人徳洲会 理事長)

学術副大会長 荒瀬 康司(虎の門病院附属健康管理センター 顧問)

学術副大会長 那須 繁(特定医療法人財団博愛会 理事長)

学術副大会長 福島 安義(医療法人徳洲会 副理事長)

学術副大会長 篠崎 伸明(医療法人徳洲会 副理事長・湘南鎌倉総合病院 院長)

運営委員長 岩男 泰(慶應義塾大学病院予防医療センター 教授)

実行委員長 河西 十九三(公益財団法人ちば県民保健予防財団 総合健診センター顧問)

事務局顧問 和田 高士(東京慈恵会医科大学大学院医学研究科健康科学 教授)

事務局顧問 奥田 雄一(一般社団法人徳洲会)

事務局長 山下 修位(医療法人徳洲会千葉徳洲会病院 婦人科医長)

◇参加者数 4,000名(予定)

◇プログラム構成

学術大会長講演・特別講演・要望講演・教育講演・プレナリーセッション・シンポジウム・
ワークショップ・特別企画・一般演題(口演・ポスター)・委員会企画
ランチョンセミナー・ハンズオンセミナー

【学術大会事務局】

医療法人徳洲会千葉徳洲会病院 婦人科

TEL:047-466-7111(代)

【運営事務局】

株式会社幕張メッセ・事業企画課

〒261-8550 千葉市美浜区中瀬2-1

TEL:043-296-0623 FAX:043-296-0529 E-mail:info@dock63.jp

共催セミナー 募集要項

本大会では以下のとおり共催セミナーを募集致します。なお、日時・会場・セミナー内容については、事務局にて検討・最終調整致しますので、ご希望に添えない場合もございます。予めご了承くださいませようお願い申し上げます。

1. 共催セミナー開催概要（予定）

●ランチョンセミナー

クラス		A	B	C
席数		500席以上	250席-300席	200席以下
日程・募集枠	9月2日(金)	2	2	6
	9月3日(土)	2	2	6
セッション時間		60分		
共催費（税込）		880,000円	770,000円	660,000円

●ハンズオンセミナー・アフタヌーンセミナー

会場・席数	150㎡~200㎡の会場・席数自由設定(最大150席)
日程・募集枠	9月2日(金)・3日(土) 各2枠
セッション時間	40分
共催費（税込）	440,000円

- ※申込状況やプログラム調整により、開催会場やセミナー数を変更する可能性があります。
- ※基本的にお申込み順で受付致します。

2. 共催費に含まれるもの

◇会場費（控室含む）

◇音響・照明・映像機材使用料など

（会場PCオペレーター1名、スクリーン、プロジェクター、レーザーポインター等）

なお、上記以外の「共催費に含まれないもの」については、会期前(7月頃)に「オプションの申込み」のご案内させていただきます。オプション手配分は、大会終了後に運営事務局よりご請求書をお送りいたします。

※共催費に含まれないもの（オプション手配の例）

◇セミナー参加者用お弁当（ランチョンセミナーのみ）

◇座長・演者・関係者用の飲食物

◇看板・氏名掲示など

◇司会・座長・演者にかかる諸経費（謝礼、交通費等）

◇運営人件費（入口での資料・お弁当配布、会場内アナウンス、進行係など）

◇オプション機材費（試写用機材、収録、通訳機器など）

◇その他

3. お申込み方法

所定の「共催セミナー申込書」に必要事項をご記入のうえ、2022年3月31日(木)までに FAX またはメール添付にてお申し込みください。お申込書受領後、請求書を発行いたしますので、指定の期日までにお振込みください。

4. 注意事項

申込書の受領をもって正式なお申込みとさせていただきます。

基本的にお申込み後のキャンセルはお受けできませんが、やむを得ない事情で学会が中止となった場合は、共催費を全額返金させていただきます。

日時・会場・セミナー内容については、学会事務局にて検討・最終調整させていただきます。お申し込み時にご希望いただいた内容に添えない場合もございますので、予めご了承ください。

1社で複数回の開催も可能です。

セミナーの座長・演者候補の先生が未定の場合は、未定とご記入ください。

座長・演者候補の先生方への依頼は各社にて行なってください。

5. 今後のスケジュール (予定)

2022年

3月31日(木)	共催セミナー申込み受付締め切り
4月中旬	日時・会場 決定のご連絡 テーマ・司会・座長・演者の確定情報をお知らせください ※演者の抄録文のご提出は不要です。
7月上旬	オプション手配(機材・飲食)申込受付開始
8月上旬	オプション手配(機材・飲食)締切
学会終了後	オプション手配分のご請求書を送付 ※運営事務局(株式会社幕張メッセ)へのお振込みとなります。

医薬品・機器展示 募集要項

大会の会期中、会場内の「医薬品・機器展示」を企画しております。本展示、参加者により質の高い医療を目指した情報を提供することによって社会に貢献することを目的としています。

医療関連の機器・薬品・試薬などを製造または取り扱う企業・団体、本学会に関連する書籍を取り扱う企業等の出展を募集いたします。

1. 出展料

パッケージブース (W1,800×D900) 1小間あたり ¥220,000-(税込)

スペース渡し (W2,000×D1,000) 1小間あたり ¥220,000-(税込)

※スペース渡しは、4小間以上での申込みとなります。

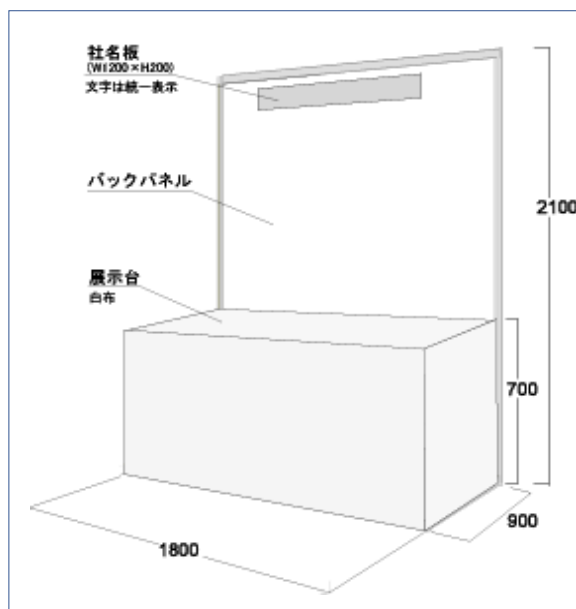
書籍 テーブル(W1,800×D600)1本あたり ¥11,000-(税込)

2. パッケージブースの仕様

- ・バックパネル (押しピン・フック可)
- ・展示台 (平机に白布)
- ・社名板 (社名の字体は統一)
- ・袖パネル無し

《有料オプション備品：例》

- ・PC等用の電気、コンセント
- ・仮設電源工事費
- ・アームスポット
- ・カタログスタンド など



※ 展示会場についての詳細（基礎仕様以外の仮設電源工事費、照明およびコンセント等の備品などの有料オプションの要・不要）は、後日、「出展者へのご案内」にて別途ご希望をお伺いいたします。

※ 電力・その他オプションの料金は会期後に一括ご請求いたします。

3. 申込み方法

所定の「医薬品・機器展示出展申込書」または「書籍展示申込書」に必要事項をご記入のうえ、2022年3月31日(木)までにFAXまたはメール添付にてお申し込みください。

※小間数に限りがございますので、スペースの上限に達しましたら締切らせていただきます。

※展示物等が本大会の趣旨にそぐわない場合は、出展をお断りすることがあります。

- ・お申込書受領後、請求書を発行いたしますので、指定の期日までにお振込みください。
- ・なお、会期中ご使用されましたオプション備品・電源仮設料金・電気使用料などは、会期終了後に別途ご請求いたします。

4. 小間の割り当て

出展申込み締切後、出展物の種類・形状・重量・小間数などを考慮のうえ、出展者にご案内します。

※出展者説明会は行ないません。

※会場の規定により、スペース・高さなどに制約がありますので予めご了承ください。

5. 展示会の変更・中止について

不可抗力またはやむを得ない事情が発生した場合、主催者は開催の完全中止を含め、会期・開催時間等の変更などの対応を取ることがあります。完全中止の場合は、出展料は全額返金致しますが、それまでに出席者側で要した費用については出席者側の負担となりますので、ご了承ください。

6. 注意事項

本大会における出展物の管理は出席者が責任を持つものとし、事務局は展示期間中の出展物の盗難・紛失・火災・損傷など、不可抗力による出展物の損害に対する補償などの責任については一切負いません。

出席者については、本大会の発表会場および大会プログラムへの参加資格がないため、プログラムの聴講等を希望される場合は、必ず学会の参加登録（有料）を行ってください。

展示会場では必ず「出席者証」の着用をお願い致します。

7. 搬入・搬出（予定）

	日	パッケージブース	スペース渡し	書籍
搬入・準備	9/1(木)	14:00~19:00	8:00~20:00	14:00~18:00
	9/2(金)	7:00~9:00	7:00~9:00	7:00~8:30
展示会開催	9/2(金)	9:00~17:00		
	9/3(土)	8:30~15:00		
撤去・搬出	9/3(土)	15:30~21:00		

※上記は現時点での予定ですので、後日配布する出展マニュアルで確定の時間を必ずご確認ください。

8. 今後のスケジュール（予定）

2022年

3月31日(木)

出展申込み受付締め切り

6月下旬

出展マニュアル・小間割り図配布

8月上旬

オプション手配申込み締め切り

学会終了後

オプション手配分のご請求書を送付

※運営事務局（株式会社幕張メッセ）へのお振込みとなります。

広告 募集要項

1. プログラム・抄録集への広告掲載

- 1) 媒体名
第 63 回日本人間ドック学会学術大会 プログラム・抄録集
- 2) 印刷部数
8,500 部 A4 版 表紙 4 色・本文モノクロ
- 3) 配布対象
学術大会参加者、関係者
- 4) 媒体制作費（予定額）
2,000,000 円 申込済み
- 5) 広告料総額（予定額）
1,705,000 円
- 6) 掲載料・募集枠数

掲載枠	掲載料（税込）	募集数
表 4（裏表紙） ※カラー	275,000 円	受付終了
表 3（裏表紙の裏面） ※モノクロ	165,000 円	受付終了
表 2（表紙の裏面） ※モノクロ	165,000 円	受付終了
後付 1 ページ ※モノクロ	110,000 円	4
後付 半ページ ※モノクロ	66,000 円	10

- 7) 申込締切日
2022 年 3 月 31 日(木)
- 8) 原稿締切日
2022 年 5 月 13 日(金) ※完全版下原稿

2. ホームページへのバナー広告

- 1) 媒体名
第 63 回日本人間ドック学会学術大会 ホームページ
- 2) 閲覧対象
学術大会参加者、関係者
- 3) 原稿サイズ
横 234×縦 60 ピクセル データ容量 2MB 以内
- 4) 広告料総額（予定額）
440,000 円
- 5) 掲載料・募集枠
55,000 円・8 枠
- 6) 申込締切日
2022 年 3 月 31 日(木)
※原稿データを受領した日から 1 週間以内に、学会ホームページにアップします。

3. 幕間広告

大会会期中に会場スクリーンに貴社広告を投影いたします。
学会参加者が次のセッションを待つ間、貴社の広告が投影されます。

- 1) 閲覧対象
学術大会参加者、関係者
- 2) 原稿サイズ
会場内スクリーン(16:9)にて投影可能なサイズ
PowerPoint ファイルまたは avi、mp4 形式
- 4) 広告料総額 (予定額)
880,000 円
- 5) 掲載料・募集枠
220,000 円 (1 コマ 15 秒・総計 60 分程度)・4 枠
- 6) 申込締切日
2022 年 3 月 31 日(木)
- 7) 原稿締切日
2022 年 7 月 29 日(金)

4. ネームホルダー広告 (物品提供)

- 1) 媒体名
第 63 回日本人間ドック学会学術大会 ネームホルダーのストラップ
- 2) 配布対象
学術大会参加者、関係者
- 3) 提供依頼個数
5,500 個 ※ネームホルダーとストラップの物品提供でお願いします。
- 4) 募集枠
1 枠
- 5) 申込締切日
2022 年 3 月 31 日(木)

【各広告共通事項】

- 1) 申込み方法
所定の「広告申込書」に必要事項をご記入のうえ、FAX またはメール添付にてお申し込みください。
お申込書受領後、請求書を発行いたしますので、指定の期日までに
お振込みください。
- 2) 申込締切日
2022 年 3 月 31 日(木)
- 3) 広告原稿データ送付先
第 63 回日本人間ドック学会学術大会 運営事務局
株式会社幕張メッセ・事業企画課内
〒261-8550 千葉県美浜区中瀬 2-1
TEL: 043-296-0623 FAX: 043-296-0529
Email: info@dock63.jp

寄付 募集要項

1. 寄付の目的 第63回日本人間ドック学会学術大会の開催運営のため
2. 募集期間 2021年6月～2022年9月1日(木)
3. 寄付目標額 10,000,000円
4. 寄付依頼先 学術大会の趣旨に賛同いただける企業・団体・個人
5. 寄付募集責任者
佐々木 寛 第63回日本人間ドック学会学術大会 学術大会長
医療法人徳洲会千葉徳洲会病院 婦人科部長・東京慈恵会医科大学 客員教授
6. 申込み方法
所定の「寄付(仮)申込書」に必要事項をご記入のうえ、運営事務局までFAXまたはメール添付にてお送りください。折り返し指定書式の『寄付申込書』をお送りしますので、必要事項をご記入のうえご返送ください。その後、以下の口座にお振込みをお願いいたします。
7. 寄付金振込先
銀行名 千葉銀行
支店名 恵比寿支店(店番号140)
口座番号 普通 3018966
口座名義 第63回日本人間ドック学会学術大会長 佐々木 寛
8. その他
 - 1) 寄付のお申し込みにつきましては、請求書の発行はございません。入金確認後、領収書を発行させていただきます。
 - 2) 本寄付は所得税法78条第2項第3号の寄付金控除又は法人税法第37条第1項及び第4項(特定公益増進法人)への寄付金となり、税法上の優遇措置が受けられます。

■収支計画書

収入の部			支出の部		
1. 参加登録費		38,900,000	1. 事前準備経費		15,724,500
事前(会員医師)	11,000 円×1,000 名	11,000,000	印刷関係費		8,054,500
事前(会員非医師)	8,000 円×600 名	4,800,000	ホームページ制作・広報費		1,430,000
事前(非会員)	13,000 円×100 名	1,300,000	システム関係費		2,360,000
当日(会員医師)	13,000 円×1,100 名	14,300,000	事務局費		2,880,000
当日(会員非医師)	10,000 円×600 名	6,000,000	会議費・医局事務費		1,000,000
当日事前(非会員)	15,000 円×100 名	1,500,000			
2. 懇親会		2,100,000	2. 当日運営費		68,281,864
参加費	7,000 円×300 名	2,100,000	会場費〔幕張メッセ〕		14,355,910
3. セミナー共催費		16,280,000	機材関係費		11,434,000
ランチョンセミナーA	880,000 円×4 枠	3,520,000	会場設営・看板装飾費		7,884,000
ランチョンセミナーB	770,000 円×4 枠	3,080,000	スタッフ人件費		5,050,000
ランチョンセミナーC	660,000 円×12 枠	7,920,000	会合関係費		8,550,000
ハンズオンセミナー	440,000 円×4 枠	1,760,000	その他運営雑費		530,000
4. 展示会出展料		17,776,000	運営事務局業務委託費		12,057,954
機器展示	220,000 円×80 小間	17,600,000	講師謝金・座長記念品等		3,220,000
書籍展示	88,000 円×2 社	176,000	旅費・宿泊費		5,200,000
5. 各種広告収入		3,025,000	3. 事後処理費		900,000
表4	275,000 円×1 社	275,000	印刷費・発送費		400,000
表3	165,000 円×1 社	165,000	会計監査費		500,000
表2	165,000 円×1 社	165,000	上記1.～3.の消費税(10%)		8,490,636
後付1頁	110,000 円×4 社	440,000	4. その他		684,000
後付半頁	66,000 円×10 社	660,000	クレジットカード手数料		684,000
ホームページバナー	55,000 円×8 社	440,000			
幕間広告	220,000 円×4 社	880,000			
6. 補助金・助成金		6,000,000			
日本人間ドック学会		5,000,000			
千葉市		1,000,000			
7. 寄付金		10,000,000			
企業・団体・個人		10,000,000			
合計		94,081,000	合計		94,081,000

お申込・お支払いについて

本学術大会の開催趣旨にご賛同賜りご協力いただけます場合は、各申込書に必要事項をご記入のうえ、運営事務局まで FAX またはメール添付にてお送りください。

1. お申込先・お問合せ先

第 63 回日本人間ドック学会学術大会 運営事務局

株式会社幕張メッセ・事業企画課

〒261-8550 千葉市美浜区中瀬 2-1

TEL : 043-296-0623 FAX : 043-296-0529

E-mail : info@dock63.jp

2. お支払い口座情報

各種お申込書受領後、運営事務局より請求書を発行いたしますので、下記指定口座にご入金いただきますようお願いいたします。

銀行名	千葉銀行
支店名	恵比寿支店 (店番号 140)
口座番号	普通 3018966
口座名義	第63回日本人間ドック学会学術大会長 佐々木 寛